

この事業採択により、継続事業として、各年度で交付申請が必要となるため、令和7年度の施設整備に係る実施設計費、建築工事費などを交付対象事業経費とし、交付申請を行い、4月1日付で交付決定されたことから、補正予算として計上したものである。

【質疑】道の駅整備事業について、新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)の内示に合わせて市債を見込むことによって、都市整備基金繰入金を減額しないことより有利である理由は。

【答弁】「道の駅整備事業に充当」する市債は、国庫補助金となる新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)を受けて市町村が実施する整備事業に活用できる市債で、市債の種類は、一般補助施設整備等事業というメニューになる。

都市整備基金繰入金を減額しないことより有利な理由として、この市債は起債対象に係る事業費から、これに係る交付金を差し引いた額の90%が発行可能で、そのうち後年度の元利償還金に対して30%が普通交付税で措置されるためである。



【質疑】市民活動推進事業コミュニティ助成事業補助金の対象事業者と事業の詳細は。

【答弁】宮城県より、一般財団法人自治総合センターの宝くじ

コミュニティ助成事業の交付決定を受け、大平第2区自治会で使用する備品購入費用、深谷西区上自治会が新設する集会所の建設費に充てるための助成金を計上している。

当該事業は、宝くじの受託事業収入を財源とした一般財団法人自治総合センターが行う助成事業で、自治会等地域に密着して活動する団体を対象に、コミュニティ活動に必要な設備や備品等の整備、また集会施設の整備等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として実施している。

【質疑】白石市農業振興事業補助金について、現時点で何名交付申請をしているのか。

【答弁】令和7年5月末現在交付申請は6件で、いずれも交付

決定しているが、このほかにも農業機械の購入について5件の相談を受けている。

【質疑】地方創生プレミアムインバウンドツアー事業の企画内容、販売価格、周知方法、誘客見込み数は。

【答弁】ツアーの企画内容は、インバウンド富裕層をターゲットに、夜間の白石城を丸ごと貸し切り、天守閣でのプレミアムディナーを提供するものである。

また、甲冑体験など本市が有する複数の観光コンテンツの体験、市内老舗温泉旅館への宿泊など、一人当たり約80万円程度での販売を想定している。

周知方法は、8月開催のシン

ガポール旅行博、10月開催のシンガポール富裕層向け旅行博に出向き、周知を予定している。その他、(※)OTA掲載、多言語のホームページやパンフレ

ットの作成も予定している。

誘客見込み数については、国の補助を活用した単年度事業であり、本年度すぐに誘客につながることは難しいが、次年度以降につながる事業を展開できるよう努めていく。

【質疑】白石城開門30周年記念商店街賑わい創出事業実施業務委託について、委託先の選定期と選定方法は。

【答弁】委託先は、多くの市内飲食店が加入し、日頃から連携を図っている白石商工会議所を想定している。今回の予算を認めていただいたら、速やかに入札契約審査委員会を経て、見積合わせ、契約の締結を行いたいと考えている。

【質疑】教員業務支援員を配置する理由と、配置による効果は。